

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成30年度事業 点検・評価調査

4-I-18

4-I-18

章 節	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	駐車場、トイレ、休憩所等周辺整備
	I.アクセスルートの整備・来訪者の誘導等		
事業(施策)名	18 遺跡周辺の駐車場、トイレ、休憩所等整備	事業主体	佐渡市観光振興課
		関連団体	佐渡地域振興局企画振興部、佐渡市世界遺産推進課、佐渡市建設課、(株)ゴールデン佐渡
事業実施期間	H28～R4		
事業概要	【事業目的】	○遺跡周辺の駐車場、トイレ、休憩所等の周辺整備により、来訪者の増加への対応を図る。	
	【事業内容】	○需要・渋滞予測等を踏まえ、必要箇所での整備を行う。	
30 事業計画と実績	【30年度計画】	●相川地区で進める歴史的風致維持向上計画と連携するほか、渋滞予測調査結果を参考に、地域住民と意見交換を進め、民間協力の活用も視野に入れた周辺駐車場やトイレ整備の検討を行う。	
	【30年度実績】	●トイレ統廃合を含めた整備方針について、関係課にてトイレ・公園の遊具などの整理・統合プロジェクト会議を立ち上げ検討会を開催した。(8/23) ●地域住民との意見交換会を開催し、まち歩きルート案のなかで駐車場整備やトイレ整備の必要性について検討した。 ●庁内で計画作成に向けて会議を実施した。	
課題・今後の取組	【課題】	●円滑な交通整備も併せて検討しなければいけない。	
	【今後の取組】	●駐車場や施設案内の情報提供(看板整備等)で円滑な交通整備も併せて検討する。 ●地域住民及び関係機関と検討会を重ね、結果を歴まち計画に搭載できるよう提言する。	
事業評価	【事業の達成度】	当初計画どおりに事業実施できたことからBとする。 [a・ b ・c]	
	【事業実施の効果】	[a・ b ・c]	
	【総合評価】	[A・ B ・C]	

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。